

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 11 月 20 日(2023.11.20)

【公開番号】特開 2022-80832(P2022-80832A)
【公開日】令和 4 年 5 月 30 日(2022.5.30)
【年通号数】公開公報(特許)2022-095
【出願番号】特願 2021-114940(P2021-114940)
【国際特許分類】

G 1 6 H 20/00(2018.01)

G 0 6 Q 30/0251(2023.01)

G 1 6 Y 10/60(2020.01)

【F I】

G 1 6 H 20/00

G 0 6 Q 30/02 3 9 8

G 1 6 Y 10/60

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 11 月 10 日(2023.11.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プロセッサと、メモリとを備えるコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

前記プログラムは、前記プロセッサに、

ユーザの健康診断の結果に関する健診情報を取得するステップと、

入力される健診情報に対し、懸念される疾患についての情報と、懸念される疾患にならないため、又は懸念される疾患を改善するために有用なプロダクトに関する情報とを出力するように学習された学習済みモデルに、取得した前記健診情報を入力することで、懸念される疾患についての情報、及び有用なプロダクトに関する情報を出力させるステップと

出力された前記懸念される疾患についての情報と、出力された前記有用なプロダクトに関する情報から作成されるお勧め情報とを、前記ユーザに提示するステップとを実行させるプログラム。

【請求項 2】

プロセッサと、メモリとを備えるコンピュータに実行させるためのプログラムであって、

前記プログラムは、前記プロセッサに、

ユーザの健康診断の結果に関する健診情報を取得するステップと、

入力される健診情報に対し、懸念される疾患についての情報を出力するように学習された学習済みモデルに、取得した前記健診情報を入力することで、懸念される疾患についての情報を出力させるステップと、

出力された前記懸念される疾患についての情報と関連付けられているプロダクトに関する情報を取得するステップと、

出力された前記懸念される疾患についての情報と、取得した前記プロダクトに関する情報から作成されるお勧め情報とを、前記ユーザに提示するステップとを実行させるプログラム。

10

20

30

40

50

【請求項 3】

懸念される疾患が同じであり、かつ、健康状態の経過が良好な他のユーザが使用しているプロダクトに関する情報を取得するステップを前記プロセッサに実行させ、
前記提示するステップにおいて、前記他のユーザが使用しているプロダクトに関する情報を前記ユーザに提示する請求項 1 又は請求項 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

プロセッサと、メモリとを備えるコンピュータに実行させる方法であって、前記プロセッサが、請求項 1 から請求項 3 のいずれかに係る発明において実行されるすべてのステップを実行する方法。

【請求項 5】

プロセッサと、メモリとを備える情報処理装置であって、前記プロセッサが、請求項 1 から請求項 3 のいずれかに係る発明において実行されるすべてのステップを実行する情報処理装置。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 3 のいずれかに係る発明において実行されるすべてのステップを実行する手段を備えるシステム。

10

20

30

40

50